

平成24年度当初予算の概要について

【一般会計当初予算】 50億8,000万円

当町の平成24年度一般会計当初予算額は50億8,000万円で、平成23年度当初予算額49億1,000万円と比較すると、1億7千万円(3.5%)の増額となり、積極型予算となりました。

歳入では、町税は減収見込みとなるものの、交付税の増額を見込み、新規統合中学校建設のため学校建築基金繰入金を増額したほか、当初予算としては4年ぶりに財政調整基金繰入金を見込みました。歳出では、新規統合中学校建設事業で、用地費・文化財発掘費・測量等委託料・造成工事費等を見込んだほか、福島小学校プール防水工事費や新屋小学校屋上シート防水工事費等を計上し、保育園の土曜日終日延長保育費用を見込むことにより、学校教育及び子育て支援の充実に努めます。また、国庫補助金の市街地整備総合交付金を最大限に活用し、秋畑地区交通・交流拠点整備事業費、金井遠出居地区開発のための測量設計、小幡公園及びまちおこしセンターの設計、旧信州屋整備費等を見込みました。各地区の特色を生かし、新年度から始まる甘楽町第5次総合計画「KANRAプラン・輝き」に基づき、町全体の発展を図る予算としました。その他の増額要因は、役場庁舎耐震補強及び冷房装置交換工事費、乗合タクシー試行運転(デマンド)業務委託、八幡山遊歩道設計及び工事費、給食センターへのスチームコンベクションオープン導入、キラッとから観光キャンペーンに関連する増額分などです。

歳入の主な財源をみますと、町税では、個人住民税が不況から持ち直し、12,500千円の増収を見込む一方で、東日本大震災や円高の影響から法人住民税では、6,550千円の減収を見込んでいます。また、固定資産税は、評価替えの影響等により39,101千円の減収を見込みました。その結果、町税全体では前年対比32,851千円(2.6%)の減収となる見込みです。

自動車取得税交付金は、3,000千円の減収を見込み、地方特例交付金も20,000千円の減収を見込んでいます。

地方交付税のうち普通交付税では、23年度決算見込み以上を確保できるとし、59,000千円の増収を見込みました。

国庫支出金では、子どものための手当国庫負担金の減額等により前年対比74,603千円(15.8%)の減額を見込みました。

県支出金では、子どものための手当県負担金を当初予算で見込んだこと等により、13,275千円(4.2%)の増額を見込みました。

町債では、臨時財政対策債を17,000千円減とし、林道整備事業債も7,200千円減としたものの、役場庁舎耐震化のため、防災対策事業債が32,000千円増となり、全体では前年対比7,800千円(2.4%)の増額を見込んでいます。

歳出の性質別で見ますと、投資的経費では、前述した新規統合中学校建設事業、新屋小学校屋上シート防水工事費、秋畑地区交通・交流拠点事業、役場庁舎耐震補強及び冷房装置交換工事費等で、前年度対比177,510千円(36.4%)の大幅増となりました。

また、義務的経費では、人件費の減(13,875千円)、扶助費では子どものための手当の減額等により、48,272千円の減、また、元金・償還利息の減少による公債費の減(6,410千円)等により、前年対比68,557千円(3.1%)の減額予算で、予算全体の41.9%(2,129,337千円)を見込みました。物件費は、需用費・委託料が減となったものの、賃金・使用料及び賃借料が増となり15,645千円の増、補助費等も13,583千円の増となりました。

特別会計別の状況

単位:千円・%

会計名	当初予算額	前年度当初予算額	差引増減	対前年比	備考
国民健康保険事業	1,546,500	1,545,000	1,500	0.1	歳入は基金繰入金の増等による 歳出は療養給付費の増等による
介護保険事業	981,200	880,400	100,800	11.4	保険給付費増(96,930千円)等による
農業集落排水事業	148,000	144,800	3,200	2.2	維持管理経費の増(4,075千円)等による
公共下水道事業	563,700	353,500	210,200	59.5	建設事業費の増(208,973千円)等による
後期高齢者医療	121,900	105,800	16,100	15.2	広域連合納付金の増(16,066千円)等による
水道事業(企業会計)	295,308	351,435	▲ 56,127	▲ 16.0	収益的支出が前年対比で、3,800千円の減 資本的支出が前年対比で、52,327千円の減
合計	3,656,608	3,380,935	275,673	8.2	



【一般会計歳入予算】

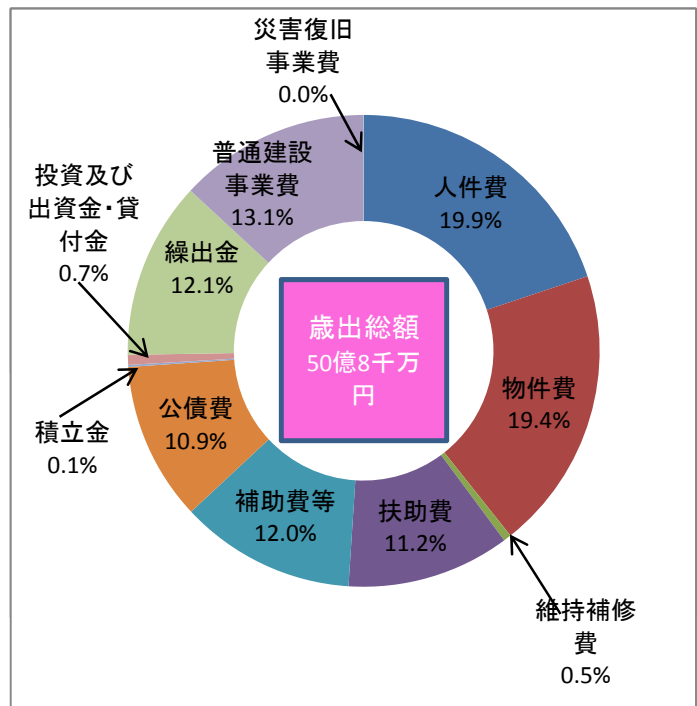
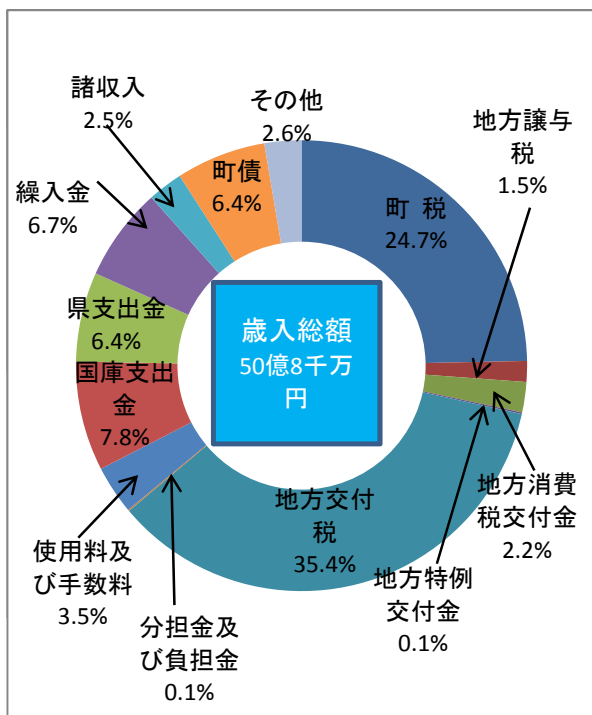
単位:千円・%

項目	当初予算額	前年度当初予算額	差引増減	対前年比	構成比	備考
町 税	1,253,070	1,285,921	▲ 32,851	▲ 2.6	24.7	評価替えによる固定資産税の減など
地方譲与税	76,000	76,000	0	0.0	1.5	前年並みを見込む
地方消費税交付金	110,000	110,000	0	0.0	2.2	前年並みを見込む
地方特例交付金	6,000	26,000	▲ 20,000	▲ 76.9	0.1	子ども手当特例交付金の減など
地方交付税	1,799,000	1,740,000	59,000	3.4	35.4	23年度決算見込並みを見込む
内、普通交付税	1,719,000	1,660,000	59,000	3.6	33.8	
内、特別交付税	80,000	80,000	0	0.0	1.6	前年並みを見込む
国庫支出金	398,286	472,889	▲ 74,603	▲ 15.8	7.8	子どものための手当国庫負担金の減など
県支出金	326,466	313,191	13,275	4.2	6.4	子どものための手当県負担金の増など
繰入金	339,703	150,003	189,700	126.5	6.7	学校建築基金繰入金の増などによる
町 債	326,600	318,800	7,800	2.4	6.4	防災対策事業債の増などによる
その他	444,875	417,196	27,679	6.6	8.8	繰越金の増等による
合 計	5,080,000	4,910,000	170,000	3.5	100.0	

【一般会計歳出予算】

単位:千円・%

項目	当初予算額	前年度当初予算額	差引増減	対前年比	構成比	備考
議会費	82,578	98,970	▲ 16,392	▲ 16.6	1.6	議会運営経費の減による
総務費	685,047	665,181	19,866	3.0	13.5	庁舎等管理経費の増などによる
民生費	1,189,831	1,250,570	▲ 60,739	▲ 4.9	23.4	子どものための手当の減などによる
衛生費	395,441	402,560	▲ 7,119	▲ 1.8	7.8	予防接種事業費の減などによる
労働費	10,015	10,015	0	0.0	0.2	前年並みを見込む
農林水産業費	368,647	371,832	▲ 3,185	▲ 0.9	7.3	林業振興事業費の減などによる
商工費	107,683	98,630	9,053	9.2	2.1	観光施設整備事業費の増などによる
土木費	469,293	364,541	104,752	28.7	9.2	秋畑地区交通・交流拠点整備費の増などによる
消防費	293,129	243,767	49,362	20.2	5.8	防災基盤整備事業費の増などによる
教育費	916,990	836,179	80,811	9.7	18.1	新規統合中学校建設事業費の増などによる
災害復旧費	11	10	1	10.0	0.0	科目存置分増
公債費	551,335	557,745	▲ 6,410	▲ 1.1	10.9	元利償還金の減による
予備費	10,000	10,000	0	0.0	0.2	
合 計	5,080,000	4,910,000	170,000	3.5	100.0	



◇一般会計における主な事業内容

単位:千円

事業名	事業費	内 容 等
【住民・福祉・医療関係】		
まちづくり定住応援金事業	5,100	取得した住宅の初年度の固定資産税相当額を交付する。
福祉医療事業	112,721	福祉医療の充実を図るため、中学生までの医療の無料化(通院・入院)を実施
障害者自立支援事業	169,000	障害者自立支援法に基づく、居宅支援・短期入所・施設支援などの援助事業
保育園運営事業(拡充)	69,270	土曜日終日延長保育を行い、保育の充実を図るとともに、保育環境の改善を実施する
予防接種・保健事業	48,179	予防接種の実施や各種ガン検診の実施
出産祝金支給事業	4,000	子どもひとりあたり5万円を地域振興券(商品券方式)で交付する。
子どものための手当支給事業(改編)	225,025	三歳以上中学生までひとりあたり月額1万円(小学生までの第3子以降は1万5千円)、三歳未満1万5千円の支給を行う。
【保健衛生・環境対策関係】		
ごみ収集処理委託事業	113,220	ごみの収集から運搬、焼却処分までの事業。一層のごみ減量化を図る。
ごみ埋立処理事業	18,692	最終処分場における、ごみ処理・保守点検・検査委託等。処分場の延命に留意する。
し尿処理事業	24,970	富岡甘楽衛生施設組合への負担金及び合併処理浄化槽設置者への補助事業
環境対策事業	9,458	リサイクル補助・住宅用太陽光発電補助等を行う。
【産業・商工振興関係】		
観光施設整備事業	31,403	秋畑憩いの広場公衆トイレ・小幡八幡山遊歩道の建設等を行い、観光客の誘致を図る。
金融対策事業	26,175	町内中小企業の振興を図るため、運転資金、設備資金借入に対するの利子補給
土地改良事業	5,119	雄川用水石積補修工事や農道水路の修繕を実施することにより、周辺土地の基盤安定を図る。
林道整備事業	53,273	稲含高倉線舗装や草喰・八丁河原線(大平・白倉・鳥屋工区)の林道整備事業等
農業振興事業(一般)	8,547	なすV字支柱、にら・きゅうりパイプハウスの導入補助や新規就農総合支援事業を行う。
長岡今朝吉記念ギャラリー運営事業	8,375	ギャラリーの維持管理(賃金、絵画保険、パンフレット印刷費等を計上)を行う。
林業振興事業(拡充)	23,922	林業再生緊急路網整備のほか、稲含山トレッキング業務委託を行う。
【道路・都市整備関係】		
道路新設改良事業	39,151	町道の新設改良工事等のほか、金井遠出居地区開発のための測量設計等を行う。
町道維持補修事業(拡充)	22,583	町道の安全を図るための舗装・維持補修工事のほか、行政区へ材料支給を行う。
歴史的風致交流拠点整備事業	30,380	旧信州屋を歴史的風致交流拠点として整備し、12月オープンを予定する。
秋畑地区交通・交流拠点整備事業	71,057	交流拠点としてバスターミナル、地域交流センター及び駐車場等の整備を図る。
公園整備事業	13,335	小幡公園及びまちおこしセンターの設計業務委託を行う。
都市公園管理事業	14,874	甘楽総合公園等の遊具管理、植栽管理、維持管理等(シルバー人材センターへの委託を含む)。
【消防・防災対策関係】		
防災基盤整備事業	46,600	役場庁舎耐震補強工事のほか防火水槽(1基)を設置する。
【教育・文化・スポーツの充実関係】		
英語指導助手設置事業	9,700	国際化教育のため小・中学校等にALTを派遣。23年度より小学校5・6年生の英語活動に対応している。
楽山園運営事業(組換)	12,685	国指定名勝楽山園及び番所・凌雲亭の維持管理を行う。
放課後子ども教室推進事業	2,497	小学校の空教室を利用して、放課後安全で健やかな居場所づくりを推進する事業
文化会館運営事業	35,492	「薪能」等自主事業を実施する。会館の維持管理及び案内看板修繕等を行う。
学校給食総務経費(拡充)	38,490	スチームコンベクションオープンを導入し、食器類を新調する。
小学校施設維持管理事業(拡充)	38,088	福島小プール防水及び新屋小屋上シート防水工事等を行う。
新規統合中学校建設事業(拡充)	287,039	用地取得・文化財発掘・測量・造成工事等を行う。
【国際交流関係】		
ハルビン市・チェルタルド市交流事業	6,327	(ハ)教育局長ほか使節団受入、(チェ)7次青年使節団受入、14次中学生研修団派遣
【バス路線等確保関係】		
幹線交通対策事業	31,767	乗合タクシー・上信電鉄への助成を行う。デマンド試行業務委託を行う。
【交通安全対策関係】		
交通安全対策事業	6,295	交通安全を図るための、各種啓発活動やカーブミラー等の設置工事
【情報技術関係】		
電算経費(総合行政システム、地域情報システム等運営事業)	90,187	行政事務の電算化をさらに推進し、事務の効率化と住民サービスの向上に寄与するとともに、住民基本台帳ネットワークシステムの更新により迅速性・確実性を高める。
【その他関係】		
企画調整経費	13,012	第5回町民の日事業のほか、あーとBOXかんら展覧会を行う。

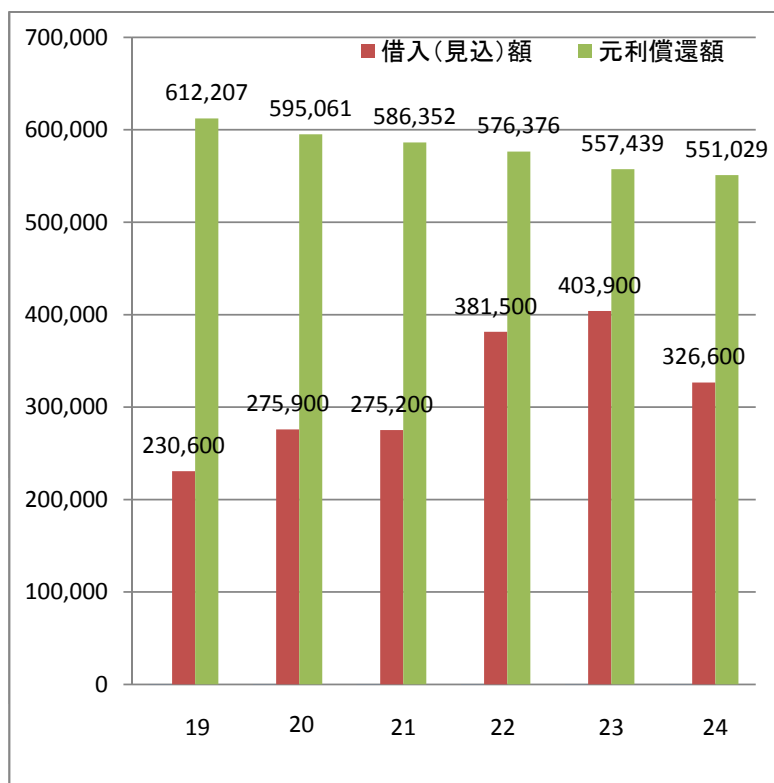
地方債借入額及び償還金の推移(一般会計)

単位:千円

年度	借入(見込)額	元 利 償還額	年度末 償還残高
19	230,600	612,207	4,916,283
20	275,900	595,061	4,682,569
21	275,200	586,352	4,450,580
22	381,500	576,376	4,328,072
23	403,900	557,439	4,241,015
24	326,600	551,029	4,079,105

地方債残高は、大規模な施設整備の減少により、平成13年度末(残高 60億1,600万円)をピークに年々減少しており、平成24年度末には、40億円台を見込んでいます。今後も財政状況を考慮しながら、適債発行に努めます。

平成24年度末償還残高見込みは平成19年度末対比で マイナス17.0%です。なお、20年度からの借入の増加傾向は、臨時財政対策債の増加が主な要因であり、23年度は小幡小体育館分の起債が影響しております。



基金残高の推移(一般会計)

単位:千円

年度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	基金残高の合計
19	1,056,447	65,943	601,025	1,723,415
20	1,088,610	86,214	791,199	1,966,023
21	1,169,984	86,419	1,134,776	2,391,179
22	1,201,795	86,501	1,183,084	2,471,380
23	1,203,022	86,588	1,173,158	2,462,768
24	1,171,164	86,641	872,279	2,130,084

財政の健全化や安定化を図るため、経費の節減や人件費の削減等を実施した効果により、平成22年度末までは基金残高は増加しましたが、新規統合中学校建設のため取り崩しが予定されております。したがって、24年度末は約21億3,000万円の残高を見込んでいます。地域福祉の向上や学校統廃合に備えるため、今後も経費を節減し、基金の取り崩しを最小限に抑えるよう努めます。

